

事業実績書

事業名		西浦の森再生プロジェクト
場所		オートキャンプもぐら
期間		2024 年 7 月 20 日 ~ 2025 年 3 月 31 日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容		※ 実施内容、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、スケジュールも併せてわかりやすく記載してください。 イベントや研修会等の行事日程だけでなく、事業期間すべてにわたる実施内容を記入してください。(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会など) 年 4 回 8 日間の環境再生のワークショップを開催しました。場所はオートキャンプもぐらの敷地内です。人員は弊社から 2 名、講師を 1 名呼び出して 3 人体制での開催です。毎回チラシを作り近隣に置いてもらっています。それと SNS で集客をしています。毎回ワークショップの前日には資材の準備を行なっております。以下は実施内容です。 7/20, 21 ドラム缶炭づくりワークショップ 参加者 20 日 21 日 11/16 竹炭づくりワークショップ 参加者 16 日 11/17 表層の水たまりの改善と石階段づくりワークショップ 参加者 17 日 3/8, 9 山の中の道作り、木の階段づくりと水脈整備のワークショップ 参加者 8 日 9 日 3/29, 30 山の中の道作り、木の階段づくりと水脈整備のワークショップ 参加者 29 日 30 日
事業効果		※ 事業計画書において設定した、成果指標に対する実績値を、具体的な数値を用いて記載してください。 今回は数値はなく感覚値で話をします。 参加者の自然環境に対する意識の改善が成果指標だったのでアンケートの答えを集計すると、みなさん意識の変化はありますとのことでした。
自己評価		※ 上記事業効果を踏まえて、事業の自己評価をしてください。 意識の改善はできたがコミュニティ作りがうまくいきませんでした。リピート参加が少なく、コミュニティまで繋がらなかったです。興味ある人が少なく、集客に苦戦しました。PR の難しさを感じました。 ですがアンケートを見ると、参加者には我々の思想が届き、意識の変化は生まれていて嬉しかったです。
今後の活動予定		※ 補助金を利用予定・自己資金で活動・事業の見直し等、今後の展開について記載してください。 今回の方法では集客にかなり苦労しました。 今後はアカデミックに真面目な感じではなく、とっかかりやすいような見え方の事業に変えていく必要があると思います。何と掛け合わせるのが良いかはまだ見つかりませんが、この自然を良くする活動は長く続けていく予定です。